

平成30年度事業報告

平成30年度は以下の行動計画に基づき事業を行った。

平成30年度事業計画

本協議会の設立趣旨に基づき、福祉人材養成と大学教育を巡るさまざまな課題に加盟大学が連携・協力して取り組み、福祉系大学に寄せられている社会的要請に応えていくよう、次の行動計画に基づき活動を行う。

1. 社会的発信力の向上

- 1) 依然として続く厳しい学生募集環境や、福祉人材の育成・確保に関する課題、福祉職の地位向上に関する問題の解決に向けて、社会的にインパクトを持ち、会員校が一致して取り組むことができる事業の検討を進め、実施する。【総務・企画委員会】
- 2) 本協議会の趣旨に賛同いただける会員校の拡大に、引き続き取り組む。【総務・企画委員会】
- 3) 協賛する「ソーシャルワーカーデー中央集会」をはじめとし、ソーシャルワーカーの認知度及び地位向上の取り組みについて、関係団体・省庁等と連携をして進める。【総務・企画委員会】

2. 各委員会の取り組みについて

引き続き下記の委員会を設置し、各課題解決に向けて取り組みを進める。各事業推進にあたっては、会員校間の連携強化につながり、全体で取り組むことの効果を追求し、進めていく。

◎平成30年度設置委員会

- ①総務・企画委員会
- ②研究活動・教育向上委員会
- ③就職委員会
- ④学生募集戦略検討委員会
- ⑤大規模災害対応委員会

1) 総務・企画委員会

- ・各委員会と連携し、取り組みの発信を強化していく。
- ・昨年度に引き、学生募集戦略検討委員会と共催で、厳しい学生募集状況の改善に繋がる事業を推進する。あわせて、今年度は社会福祉士養成課程の見直しに関わる課題についても、研究活動・教育向上委員会と連携して取り組みを進める。

2) 研究活動・教育向上委員会

- ・社会福祉士養成課程見直しに関する情報の収集、及び会員校への情報の提供を行い、会員校の意見をふまえて、必要に応じて意見提出を行う等関係機関と調整を図る。
あわせて、社会福祉専門職養成教育の充実、認定社会福祉士制度への対応課題等についても取り組んでいく。

3) 就職委員会

- ・昨年度に引き続き、就職担当者向けの情報交換会を開催し、就職支援に向けた情報共有、意見交換を行い、就職支援諸施策の充実を図る。なお、情報交換会の時期ならびにテーマは、事前アンケートをふまえて計画する。

4) 学生募集戦略検討委員会

- ・昨年度開催した勉強会（2回）をふまえて取りまとめた「平成30年度からの福経協学募共同事業計画」の取り組み初年度として、下記の事業を実施する。
 - WEB上に福祉系大学経営者協議会のプラットフォームを作成し、個々の大学の学生募集事業とも連携を図り、福祉系学部・学科の認知度向上、学募回復に繋げる事業として推進する。
 - 「福祉」に対するマイナスイメージを払拭し「福祉」が持つ価値をPRするために報道関係者等との懇談会を実施する。
 - 昨年度と同様2回の勉強会を実施し、その際に事業効果を検証し、あわせて次年度以降の実施計画を検討する。

5) 大規模災害対応委員会

- ・東日本大震災や熊本地震等での会員校の経験をふまえ、大規模災害時における福祉専門職の役割や大規模災害時に福祉系大学が地域において果たす役割等も視野に入れ、福祉系大学の今後の大規模災害対策と支援について学び合う委員会として昨年度活動を開始した。また、大規模災害が発生した際の会員校同士の相互連携・協力のあり方や具体的支援の方策、そのための事前準備等についての検討を進める役割を担っている。
- ・上記の役割をふまえ、今年度は下記の調査を実施する。
 - 防災及び災害支援に関する地域貢献活動実態把握調査の実施
防災及び災害支援に関する地域貢献活動実態を把握するため、加盟25校を対象にアンケート調査を実施する。書面でのアンケート調査結果をふまえて、聞き取り調査を実施する。
 - 大学間連携の調査の実施
社会福祉士養成の観点から、被災後の大学の対応（学生の安否確認、実習先の調整、休講による補講対応等々）について調査する。調査対象校は、東北福祉大学、熊本学園大学、国際医療福祉大学を予定。

以上

1. 総会の開催

1) 平成30年度第1回福祉系大学経営者協議会 総会・勉強会

○日時 平成30年6月15日(金)

〈勉強会〉13:00～14:40

〈総会〉14:50～17:00

○場所 日本福祉大学 東海キャンパス

○内容 【第I部】

■勉強会 (13:00～14:40)

演題:『司法と福祉ー期待される人材像ー』

講師:シティニューワ法律事務所 弁護士 (前名古屋高検検事長・元法務省保護局長)
青沼 隆之 氏

【第II部】

■総会 (14:50～17:00)

〈議事案件〉

1. 新規加盟校、会員代表者等変更のご紹介
2. 平成29年度事業報告(案)および決算(案)について
3. 平成30年度事業計画(案)について
4. 平成30年度予算(案)について
5. その他
 - 1) 会員校調査結果一覧
 - 2) 2018年度鉄道弘済会奨学生選考結果
 - 3) 平成30年度第2回総会の開催について
 - 4) ソーシャルワーカーデー2018

○出席 21大学35名

2) 平成30年度第2回福祉系大学経営者協議会 総会・勉強会

○日時 平成31年1月26日(土)

〈勉強会〉13:10～14:40

〈総会〉14:50～17:00

○場所 日本社会事業大学 文京キャンパス

○内容 【第I部】

■勉強会 (13:10～14:40)

演題:『2030年の高等教育～2030年に向けた私立大学の競争戦略』

講師:リクルート進学総研所長 リクルート「カレッジマネジメント」編集長
小林 浩 氏

【第II部】

■総会 (14:50～17:00)

〈議事案件〉

1. 新規加盟校のご紹介
2. 平成30年度各委員会活動経過報告
 - 1) 総務・企画委員会
 - 2) 研究活動・教育向上委員会
 - 3) 就職委員会
 - 4) 学生募集戦略検討委員会
 - 5) 大規模災害対応委員会
3. 2019年度鉄道弘済会奨学生について
4. 意見交換
5. その他

○出席 22大学37名

2. 理事会の開催

1) 平成30年度1回理事会

- 日 時 平成30年6月15日(金) 15:00～16:30
- 場 所 日本福祉大学 東海キャンパス
- 議 題 1. 本日の議事及び進行について
2. その他
- 出 席 7大学14名

2) 平成30年度2回理事会

- 日 時 平成31年1月26日(土) 12:00～13:00
- 場 所 日本社会事業大学 文京キャンパス
- 議 題 1. 本日の議事及び進行について
2. 今後の予定等について
3. その他
- 出 席 6大学14名

3) 平成30年度第3回理事会

- 日 時 平成31年3月4日(月) 15:00～16:30
- 場 所 日本福祉大学 東京サテライト
- 議 題 1. 福経協10年を振り返って
2. 次期体制について(役員・委員会)
3. 次期委員会課題について
 - ・総務企画委員会
 - ・学生募集委員会課題
 - ・教育・研究活動向上委員会
 - ・就職委員会
 - ・大規模災害対応委員会
- 4. 福祉系大学経営者協議会の今後の運営方針等について
- 5. 今後の勉強会等について
- 6. その他
- 出 席 6大学11名

3. 各委員会活動

1) 総務・企画委員会

- ①会長談話「第30回社会福祉士国家試験結果を受けて」の発表(研究活動・教育向上委員会と共同実施)
 - 日 時 平成30年4月6日(金)
 - 内 容 平成30年2月に実施された第30回社会福祉士国家試験において、最低合格点が過去に例をみない99点とされたことについて、本協議会ホームページ上で会長談話「第30回社会福祉士国家試験結果を受けて」を発表した。

- ②運営概況調査と進路調査の実施

- 日 時 平成 30 年 4 月 25 日(水)
- 内 容 1. 平成 30 年度生入試の状況 (福祉系学部・学科) (1 年次入学・3 年次編入学)
2. 平成 30 年度在学生数の状況 (福祉系学部・学科)
3. 平成 29 年度社会福祉士及び精神保健福祉士国家試験の状況 (新卒者)
4. 平成 29 年度進路状況
5. 平成 29 年度社会福祉士・精神保健福祉士国家試験合格者の進路状況
6. 平成 29 年度医療・福祉分野における資格取得・国家試験の状況 (新卒者)
以上の調査結果を各会員校の情報共有化を図るため送付した。

③ソーシャルワーカーデー2018[中央集会]への出席

- 日 時 平成 30 年 7 月 16 日(月) 13:00~17:20
- 場 所 文京学院大学 本郷キャンパス
- 内 容 福祉系大学経営者協議会 会長として挨拶

④ソーシャルケアサービス研究協議会主催 2019 年新年を祝う社会福祉関係者賀詞交歓会への出席

- 日 時 平成 31 年 1 月 23 日 (水) 18:30~20:00
- 場 所 アルカディア市ヶ谷
- 内 容 福祉系大学経営者協議会 会長として挨拶

2) 研究活動・教育向上委員会

①社会福祉士国家試験問題に対する意見及び提案提出

- 日 時 平成 31 年 2 月 19 日(火)
- 内 容 会員校に第 31 回(平成 30 年度)社会福祉士国家試験の問題内容に関する疑義照会を行い、社会福祉振興・試験センターに意見書を提出した。

②「発達障害のある学生に対する支援」研修会の実施

- 日 時 平成 31 年 3 月 20 日 (水) 13:00~16:00
- 場 所 国際医療福祉大学 東京赤坂キャンパス
- 内 容 講演会、出席者全体での情報・意見交換を実施
〈講演〉演題:『発達障害のある学生に対する教育的支援について』
講師:東北大学大学院教育学研究科教育心理学講座 川崎 聡大 氏
(専門:発達障害学、医学博士、言語聴覚士)
研修会の後半では、参加者全員で情報交換、意見交換を行った。
- 出 席 6 大学 21 名

3) 就職委員会

①就職委員会アンケートの実施

平成 30 年 4 月に、会員校の進路・就職動向についてアンケートを実施した。22 大学から回答を得て、アンケート結果は、本協議会総会で報告するとともに、就職委員会の運営にも活用した。

②第 7 回就職担当者情報交換会の実施

- 日 時 平成 30 年 12 月 7 日 (金) 13:00~16:30

○場 所 文京学院大学 本郷キャンパス

○内 容 講演会、各大学就職担当者の情報交換会、懇親会

〈講演会〉演題：「福祉業界における就職に関して知っておきたいこと」

講師： 同朋大学教授 下山久之 氏

〈情報交換会〉講演の感想、各大学の就職支援の取り組みや課題、就職状況等について、3グループに分かれて話し合い、内容を発表。

○出 席 11 大学 18 名

4) 学生募集戦略検討委員会

①「平成 30 年度からの福経協学募共同事業計画（平成 30 年度第 1 回総会決定）」に基づき、ルートスタディアアプリを活用し卒業生の活躍を紹介する特設サイトを開設した。

・参加 19 大学(2019 年 3 月 12 日現在)

・特設サイトページビュー数 11,121 (2019 年 2 月末現在)

②特設サイトへのアクセス分析等、事業効果の検証をすすめた。また、「学募共同事業」勉強会を 2 回実施し、検証結果や学募上の課題について検討した。

【第 1 回勉強会】

○日 時 平成 30 年 12 月 7 日（金）13:00～16:00

○場 所 日本福祉大学 東京サテライト

○内 容 『福経協 学募共同事業の課題及び次年度計画について』

〈第 1 部〉福経協学募共同事業 現状と課題（報告）

〈第 2 部〉次年度計画について

1・2 部報告者:株式会社リクルートマーケティングパートナーズ 飯島 隆介 氏
株式会社リクルートコミュニケーションズ 横地 祐人 氏

○出 席 11 大学 27 名

【第 2 回勉強会】

○日 時 平成 31 年 3 月 18 日（月）13:00～16:00

○場 所 日本福祉大学 東京サテライト

○内 容 『「平成30年度からの福経協 学募共同事業」今年度実施状況及び次年度計画について』

〈第 1 部〉2019 年度入試概況報告

報告者:株式会社リクルートマーケティングパートナーズ
飯島 隆介 氏

〈第 2 部〉福経協学募共同事業 次年度計画の実施にあたって

報告者:株式会社リクルートコミュニケーションズ

横地 祐人 氏

〈第 3 部〉意見交換

○出 席 12 大学 20 名

③次年度の学募共同事業として「Twitter 広告を活用した Web 施策」をとりまとめ、平成 30 年度第 2 回総会に提案し確認された。

5) 大規模災害対応委員会

①防災及び災害支援に関する地域貢献活動実態把握調査の実施

防災及び災害支援に関する地域貢献活動の実態を把握するため、加盟校を対象にアンケート調査を実施し、結果を集計・分析し、第2回総会にて報告した。

②被災経験のある会員校を対象とする災害対応に関する調査の実施

大規模災害時における会員校同士の相互連携・協力の在り方を検討するための基礎資料を得ることを目的として本調査を実施した。本調査は、社会福祉士養成の観点から、被災後の大学の対応（学生の安否確認、実習先の調整、補講対応等々）について調査した。

【調査実施校】東北福祉大学、熊本学園大学

以上